

取付・取扱要領書 シュロス インテリア及びレーシングネット

2020.02発行
パートNo. EA14.2

簡単な取付け説明は以下の通りです。

- 1) ネットの取付けに関して、最新のFIA 8863-2013 Racing Net Installation Specification Guide (www.fia.com)を使用してください。全ての取付け点は引張り荷重10kNを扱える能力を持っている必要があります。フロントストラップは3bar-slideを用いて巻き付けることができます。
- 2) ネットの調節は3bar-slideを使ってピンと張ることができます。
- 3) ネットの位置と取付け点について必ず納得する必要があります。取付け点は必ずFIA Regulationsに従ってください。(最新のFIA 8863-2013 Racing Net Installation Specification Guideを確認してください)
- 4) ネットは、最低でも2本の垂直方向のベルト紐をシートヘッド位置に触れさせる。



FIA 8863-2013に従った取付け

可能であれば、図1に示すように上方のストラップがシートヘッド位置の内側に位置することを推奨する。たとえば、シートヘッド位置とシートショルダー位置が近接しており、図1の位置が実現できない場合は、図2に示すように外側に位置を定める。

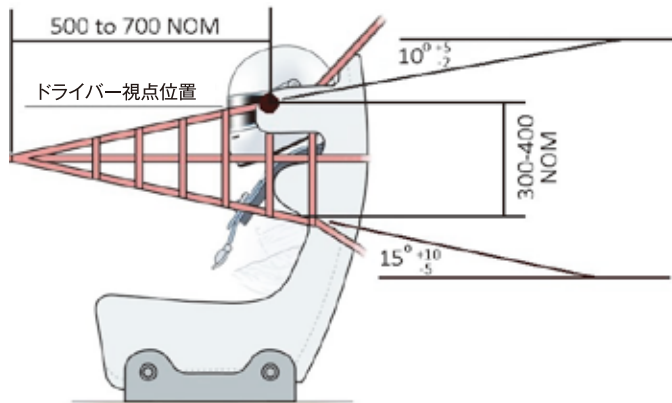


図1: アップーストラップ付きのネット位置
シングルフロントアタッチメントデザインと
デュアルフロントアタッチメントデザインの両方に適用可能

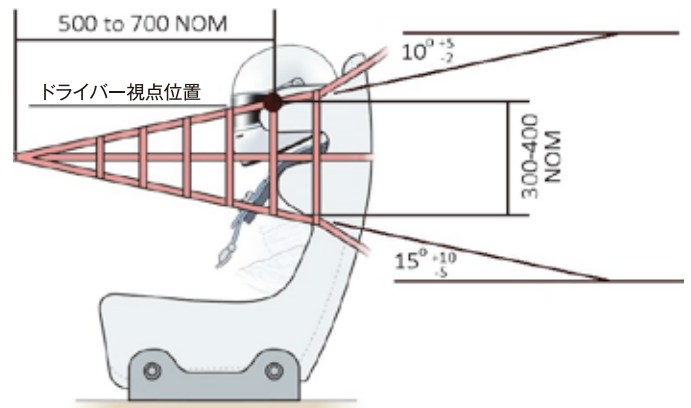


図2: アップーストラップ付きのネット位置
シングルフロントアタッチメントデザインと
デュアルフロントアタッチメントデザインの両方に適用可能

横から見た場合

- 3.1 上方のベルト紐(1)はアイポジションの80mm(Z)~15mm(Z)を通り、水平方向に対して $10^{\circ}+5/-2$ の角度にする。さらに、シートヘッド位置の上端から40mm以上高い位置にしない。上方のベルト紐(2)はシートヘッド位置の下端の下方に位置しないようにする。
- 3.2 中心のベルト紐は水平方向 $\pm 10^{\circ}$ にする。
- 3.3 下方のベルトはシートショルダー位置の下端+0(Z)~100(Z)を通り、水平方向 $15^{\circ}+10/-5$ の角度にする。
- 3.4 ドライバーのアイポジションの前方500-700mmにベルト紐の合流点を位置させる。
- 3.5 ネットは、最低でも2本の垂直方向のベルト紐をシートヘッド位置に触れさせる。
- 3.6 全ドライバーのアイポジションはシートヘッド位置サポートの外側に位置する。
- 3.7 横から見たときに、前方のベルト紐は水平方向に+0~-30°となる。
- 3.8 横から見たときに、上方のベルト紐は垂直方向に+45~-20°となる。

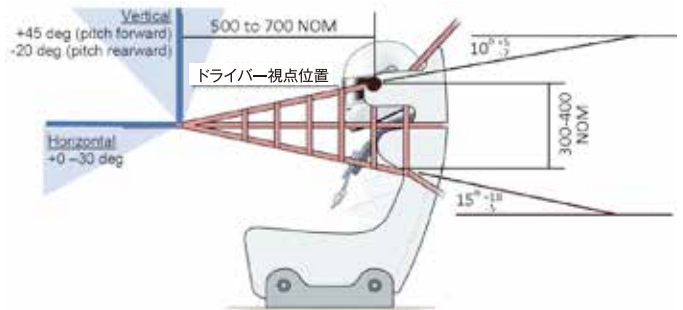


図3: デュアルフロントアタッチメント設計でのネットの配置

- 1: 上方のベルト紐の上端から計測
- 2: 上方のベルト紐の下端から計測
- 3: 下方のベルト紐の下端から計測

レーシングネットの前方と後方の取付け方

- 4.1 フロントストラップは図4に示すように車の縦方向に平行±6°となる。
- 4.2 もしネットを(3つの水平方向のベルト帯のどの位置からでも)横から50Nの力で引っ張っても50mm以上動かないようにネットはびんと張られる必要がある
- 4.3 ドライバーの腕もしくは手とフロントストラップの間を妨害する可能性をできるだけ小さくするために、バンジーコードを用いてネットをドライバーから離すことができる。このような取付けは、レーシングネットのクイック・リリースが繋がっていない場合に、ドライバーが外に出るのを邪魔しないようにすべきである。また、バンジーコードを用いる前に、4.1、4.2の条件を満たしている必要がある。

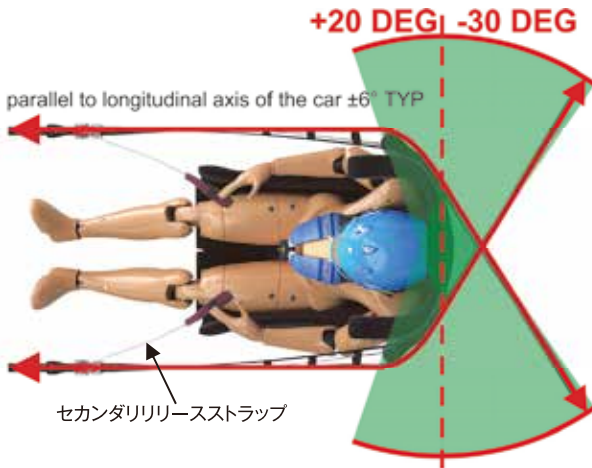


図4:フロントストラップとリアストラップの取付け

FIA公認8862-2009のシートにレーシングネットを取り付ける際の特別な必要事項について

3つの前方のストラップをFIA公認8862-2009シートに取り付ける場合、“Valid for attaching racing nets(optional)” とラベルに適切に示す。3つの前方ストラップは、ネットがFIA承認されたのと同じ方法かつ、製造業者の取付け方に従ってシートに取り付ける。3つの前方ストラップは、下方にずれないように位置に定める。垂直方向の最後方のストラップは側面でシートショルダー位置と交わらなければならない。ネットストラップはシートベルトガイドや付属品によってねじらない。また、シートとネットの製造業者の指示にない方法で無理にねじらせてはいけない。

取付けと負荷

取付け位置の負荷

レーシングネットのフロントストラップはそれぞれ車への取付け部品が付いている。その取付け部品は最大15mmの変形と10kN MINに耐えられるよう設計されている。

ネットの装備品

ネットの水平方向のベルト紐はドライバーに面して、なめらかな面はスムーズに動くようにヘルメット側にし、垂直方向のベルト紐はドライバーから離して位置する。

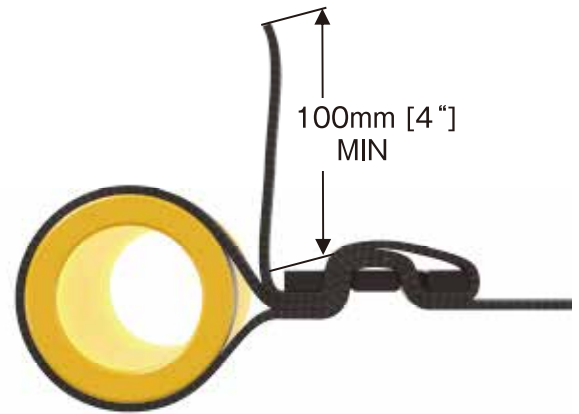
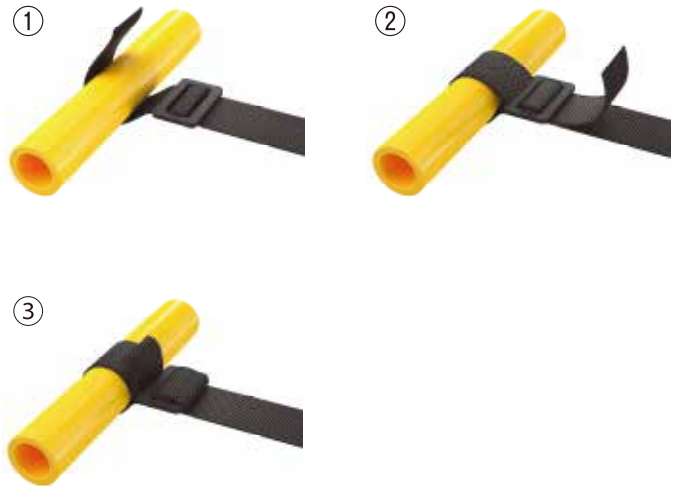
クイック・リリース・メカニズム

ドライバーがドライビングポジションにシートベルトをしっかり締めてついている場合、各ネットのクイック・リリース・メカニズムに手が届かなければならない。さらに、救助クルーが簡単に手に届くような位置にクイック・リリース・メカニズムがなければならない。

レーシングネットの三角形の位置の定め

ドライバーの最善の保護を保証するために、まず、8862か8855のFIA公認シートに正しく取付けられていなければならない。これをふまえて、8863-FIA公認レーシングネットは次に示すように取付けられる上段のベルト紐はドライバーの視点位置に適切に位置し、下段のベルト紐はシートショルダー位置に位置する。

ネットの巻付け方



ネット概要
プッシュボタンバックルの解除

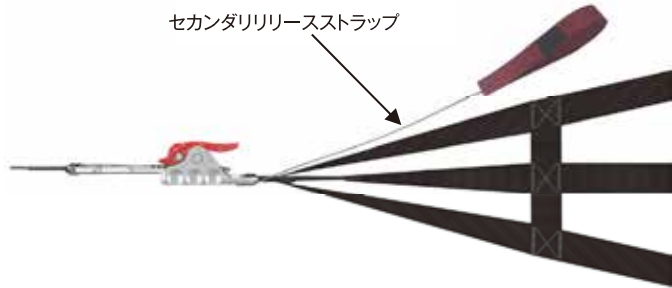


離脱または脱出を必要とする緊急事態が発生した場合、または緊急事態が発生した場合は、自動車スタイルのプッシュボタンバックルの前面にある赤いリリースボタンを押します。

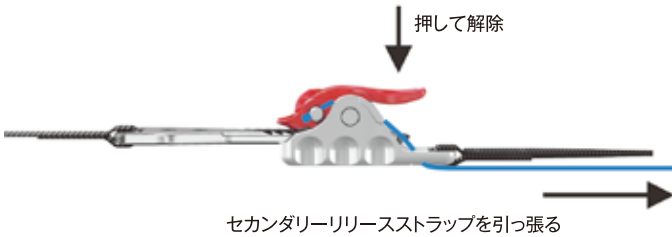


ダブルテイクラッチシステムの解除

セカンダリリリースストラップ



押して解除



セカンダリリリースストラップを引っ張る

持ち上げて締める



5点ネットバックルシステム



ロールケージの調整

ロールケージへのオプションの固定固定-この固定は耐荷重性ではありません。ラッチ/舌は、 $90^{\circ} \pm 15^{\circ}$ の向きで上向きに取付ける必要があります。



5点ネットバックルシステムの解除

プレスボタンを押すと・・・



・・・。1つを除くすべてのラッチがバックルから外れます。



ケアとメンテナンス

検査

毎回使用する前に、ネットに損傷がないか徹底的に検査してください。



ここに示されているようにカットと摩耗は正味の交換が必要です。

ネットの点検がレースカーとその機器の定期点検に含まれていることを確認してください。

! WARNING

重傷または死亡のリスク。
切断、破れ、または損傷したネットは決して使用しないでください。
すぐに交換してください! すぐに交換して、古いものを半分に切り、
古いネットを廃棄して、再度使用できないようにします。
ネットに切り傷、破れ、その他の損傷があると、
その効果が大幅に低下し、失敗する可能性があります。

事故後の注意

! WARNING

重傷または死亡のリスク。
事故時に使用したネットは必ず交換してください。
今後の使用には適していません。
そうでなければ、ネットはその後の事故で失敗するかもしれません。
すぐに交換してください。

FIAおよびその他の制裁機関は、事故後、検査官がネットを切断するか、
ラベルをネットから切り離すことを要求しています。
事故後は、すべてのアンカーを変形や亀裂などの損傷がないか常に検査してください。
修理が必要な場合は、ロールケージの製造元の推奨事項に厳密に従ってください。
あらゆる種類の事故にあったネットを再利用すると、
重傷または死亡の原因となります。